

## 文化会館改築設計者による市民説明会（概要）

日時：平成24年8月22日（水）

18時30分～20時

場所：鶴岡アートフォーラム

1階 フォーラム

〔参加者〕	総数 88名（内訳 市内74名、市外14名）
〔説明者〕	・妹島・新穂・石川共同体 代表者 株式会社妹島和世建築設計事務所 代表取締役 妹島和世 氏 ・協力事務所 株式会社総合設備計画 取締役 若松宏 氏 ・劇場コンサルタント 日本大学理工学部建築学科 教授 本杉省三 氏
〔事務局〕	・鶴岡市教育委員会社会教育課 ・鶴岡市建設部建築課

1. 開 会
2. あいさつ（教育部長）
3. 設計者の紹介（建築課長）

### 妹島和世氏の略歴

妹島和世・せじま かずよ

日本女子大学大学院修了後、伊東豊雄建築設計事務所勤務を経て、87年に妹島和世建築設計事務所設立。95年西沢立衛（にしざわりゅうえ）とSANAA（サナア）設立。近作に、金沢21世紀美術館\*、ニューミュージアム\*、ROLEX ラーニングセンター\*他。現在、ルーブル・ランス\*等が進行中。（\*印はSANAA）

第12回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展総合ディレクターを務める。日本建築学会賞、プリツカー賞など受賞多数。

4. 提案説明
  - ・妹島氏から、建物の考え方、プロポーザル提案内容、これまでの作品「金沢21世紀美術館」「スタッドシアター・アルメラ(オランダ)」の説明。
  - ・若松氏から、設備計画・省エネ対策について説明。
  - ・本杉氏から、「スタッドシアター・アルメラ」のホールについて補足説明。

## 5. 質疑・要望

No	意見の概要	設計者の回答等
1	<p>前にある模型を見て大変衝撃を受けている。斬新というか、このような屋根の形状をした建物は初めて。これが完成したら素晴らしいものになる。</p> <p>積雪・風・低温の3つについて、12月中旬から3月中旬までの3ヶ月間、非常に厳しいものがある。柱の無い建物の中で、長期間雪が積もったら大丈夫なのか。メンテナンスも含めて、是非冬をしっかり越せるような建物にして欲しい。</p>	<p>この2点についてはその通りなので、重々心がけてやりたいと思います。</p> <p>ただ、柱は無いのではなくて、プロポーザル提案書の段階では省略させていただいておりますが、構造は必要ですので柱などが配置されることとなります。</p> <p>それから、屋根も、あくまで最初の構想であって、これをベースに検討していくとお考えいただけるとありがたいです。(妹島氏)</p>
2	<p>建物の工事費について、施行業者が泣くことのないよう、予算にあった建物という事を頭に入れて進めて欲しい。復興で資材その他が非常に高騰しているようだが、できるだけ地元を優先して欲しい。</p>	
3	<p>今回は音響に関する説明が一切無く、デザインの事だけだったので、演奏側として使う事を考えた時に、建てるホールが、音響の面で劣ると、ちょっと恥ずかしい。ホールを建てるという事で一番大事なものは音響の部分である。</p> <p>以前は、残響時間の長さの競争みたいな部分があったが、今はその時代は終わっている。お客さん達が、みんないい音楽として、いい響きとして聞き取れるようなホールになっている。</p> <p>いい音響関係を保てば、演奏会だろうが演劇だろうが、仕様に耐えうる本当にいいホールが出来ると思う。</p> <p>そこまでのこだわりを持たれているかどうかという事をお聞きしたい。</p>	<p>ホールは音響が重要ですが、片方で市民のホールとして、様々な目的で使うという事も想定されているので、どういったかたちのホールが良いか、これから一緒に考えていきたいと思っています。(妹島氏)</p> <p>これまでのプロポーザルは、建築を主にしていて、細かいところまでは提案内容に入っていないという事をご理解ください。</p> <p>ただし、例えばホールを作るにあたって、どれだけ静粛な静かな環境を作るのか、これは最初にやらなければいけない事と考えていて、これからの設計の中で進めていきます。</p> <p>舞台の大きさの問題から、床・天井・壁やあらゆる部屋の問題、それらについても真剣に取り組んでいきたいと思っております。次回は具体的なお話が出来るように準備したいと思っています。(本杉氏)</p>
4	<p>いいホールというのは、目に見えない部分にたくさんのお金が掛かっている。その辺の所をどう考えているのかお聞きしたい。</p>	<p>他でも設計をしているホールがあり、見えない所に費用がかかっているという事も認識しております。本ホールでも同様に考えながら設計していきます。(妹島氏)</p>

No	意見の概要	設計者の回答等
5	<p>ここに育って、この地であるいは世界で羽ばたく次代の子ども達のために、この文化会館が心に残るものになり、幼少の頃ここで頑張った思い出を胸に抱いて、世界に輝いてもらいたい。そんな思いから、今の文化会館のように音楽、舞台、それから劇場的な機能だけでなく、次代の者達を育てる施設・部屋といますか、そういうものをぜひ鶴岡市に作っていただきたいと思う。</p>	<p>大変すばらしいお考えだと思います。鶴岡で育つ子ども達が大きくなった時に誇りに思え、記憶にも残るような建物を作れるようがんばりたいと思います。</p> <p>設計する者としては、鶴岡市民の使い方ならではの新しい文化会館になると良いと考えています。(妹島氏)</p> <p>育てるという意味では、整備基本計画の中で、未来を担う子どもたちを育て、次代につなぐ市民主体の芸術文化活動を一層促進するという大きな方針をあげていますので、設計者と一緒にこれから検討しながら進めて参りたいと思っております。(社会教育課)</p>
6	<p>今の文化会館の近所に住んでいる者です。</p> <p>先ほど、舞台に関して、会館に光や空気を入れるという話がありましたが、今の建物だと必ず音が漏れてきて、例えば、吹奏楽とかバンド関係などの音出しをすると、今日は吹奏楽だとか、今日は太鼓だなど聞こえてきます。その辺はあくまで利用側のモラルを期待して、建てる方は建てるという考え方で建てるのでしょうか。</p>	<p>基本的には外の音が入ってきたり、音が出てしまうのはホールとして有り得ないので、いつも開けておくのではなく、作業している時にちょっと開けられるようなものも考えたいということです。</p> <p>余計な事ですけれども、今のお話を聞いて、今日は太鼓だ、今日は吹奏楽だと雰囲気少し感じられることも、いいなあと思いました。もの凄く厚い壁を建て、中で何をしてもわからないというのは、人との関係を切っていくことだと思います。みんなで一緒に暮らしているので、共に環境を作っていくことも重要ではないかと考えます。(妹島氏)</p>
7	<p>建てる時には建てるなりの覚悟があっ ていいのですが、結局その会館と付き合い ていくのは市民。</p> <p>ちょっと複雑な建物、素敵でデザイン の建物ですけれども、この維持費というの はどのように考えているのか。</p>	<p>当然維持費が掛かり過ぎるのは良くないため、市役所の方ともこれからの打合せで協議していきたいと思 います。もう少し単純にして、何を残していくかという事 になっていくと思います。設計のプロセスでは、維持管理 にどれくらいお金がかかるかを試算しながら作っていく 事になります。(妹島氏)</p>
8	<p>今回建てる建物を、何年ぐらい耐えられ るような形で建てようとしているのか、大 雑把でもいいのでお聞かせください。</p>	<p>何年持つかという事は、どのくらいのものにするかも ありますし、使われ方や手の入れ方でも違ってきます。</p> <p>すぐ壊れるような物やそのうち壊れるような物が出来 てもいいとは、全く思っておりません。皆さんから大事に 想って使ってもらえるような建物を作っていきたいと思 っています。</p> <p>そういう意味で、数字だけで考えるという事は少しむ ずかしいです。(妹島氏)</p>

	意見の概要	設計者の回答等
9	<p>舞台機構の舞台設備や中身が全然出ていなかったの、気になりました。実際舞台を作る方の設備が笑われるようなものになってしまったら物凄く恥ずかしいと思います。</p> <p>舞台設備についても、意見交換の場をもっとしてもらいたい。</p>	<p>舞台機構については、今後のワークショップで話をしたり、基本設計がまとまる時点で説明や意見交換をしたりというようなことを考えております。(妹島氏)</p> <p>舞台機構は、これから基本設計を進めていく中で、意見交換の場を持ちたいと思います。(社会教育課)</p>
10	<p>再生可能エネルギーとして、地下水と地熱の利用を検討されておられますけれども、太陽光発電についてはどのようにお考えでしょうか。</p>	<p>太陽光を有効に使えるかどうかは、日照時間やパネルの取り付けが可能かなども含めて、基本設計の中で検討していきます。</p> <p>太陽光発電などは、国などの補助金との関係があり、今後の動きなどを注視していきたいと思っています。(若松氏)</p>
11	<p>お年寄りの方、それから体の不自由な方、障害者の方も、この文化会館を大変待ち望んでいると思いますので、ぜひ市民全員が利用できるようにしていただきたい。</p> <p>目の見えない人や耳の聞こえない人にも対応できるように出来たら大変ありがたいと思いますので、その点について、お考えがありましたらお聞かせください。</p>	<p>目の見えない人や耳の聞こえない人など色んな人が使えるように、使いやすいうように、どういう事が出来るかという事も、考えながら進めていきます。(妹島氏)</p>
12	<p>大道具など、機材など運び込む搬入口が、舞台から離れている事が気になりました。</p> <p>搬入口は、リハーサルが必要な場合や楽器を運ぶ場合も、リハーサル室と舞台との中間くらいの位置であれば理想だと思いますが、何分にも運び込む物が大きいものですから、出来るだけ舞台袖に近い、舞台に直接運び込めるような、位置にしたい。</p>	<p>なるべく近づけないといけないと認識しております。これは市役所の方からも既に指摘を受けております。修正いたします。(妹島氏)</p>

## 6. 閉 会